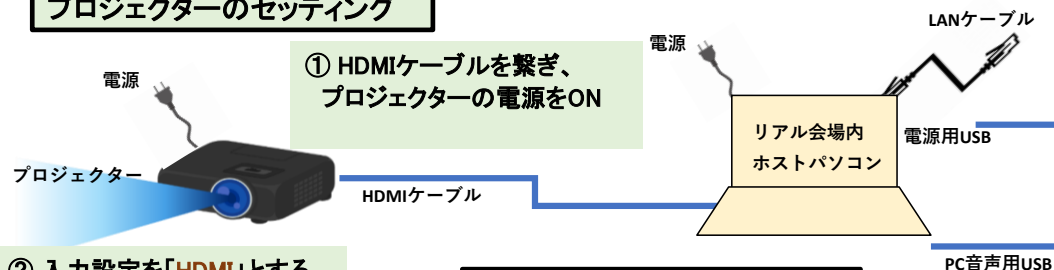


- ①ハイブリッド会議はリアル参加者とOnline参加者の双方向コミュニケーションする会議。ハイブリッド会議ではプレゼンや会議がストレスなく行いたい、対策無しだとハウリング（ループ）が発生する。ハウリングはマイクが本来拾うべきでない音を拾うことによる共鳴現象。1室に1台のパソコン（スピーカーおよびマイク付き）であれば問題ないが、それ以上にマイクが増えた場合にハウリングが起こりうる。（→リアル参加者はパソコン無しとする理由）。そこでハイブリッド会議にはオーディオインターフェースを用いるのが通常といわれる。
- ②ハウリングを防ぐためにオーディオインターフェース（ZOOM社PodTrakP4：以下P4）を用いる。

プロジェクターのセッティング



② 入力設定を「HDMI」とする

③パソコンの画面が映し出されるのを確認、ピントの調整等行なう

ホストPCのセッティング

- ① プロジェクターへの設定
Windowsキーを押しながら「P」をクリック、メニューの「複製」をクリック
 - ② ZOOMミーティングのセッティング
・ ZOOMのスケジュールを作成し、ゲストに招待メールを送る
・ ホスト、ゲストともZOOMを開く
 - ③ ZOOMのオーディオの設定
マイクを「P4」に（但しP4電源On後）、スピーカーを「P4」にする。
 - ④ホストPC: ZOOMプロ契約（メルアド+パスワードで乗り換え可能）
- ②-1は事前実行可

プレゼン、会話、討議の時（リアル会場はP4のマイクを使う。ZOOM者はそのまま）

- ①マイク1、マイク2、マイク3及びホストPC音声はすべてP4経由の音声となり、リアル会場には外部スピーカーから聞こえる。オンラインZOOM参加者には以上の音声が各PC経由聞こえる。
- ② 司会進行者及びプレゼン者はホストパソコンに繋いだP4のMic1をOnで話し、終了後Offにする。パソコン音声とマイク音声を同時Onとしないこと。パソコン音声の時は必ずMicOffにすること。
- ③リアル会場参加者はP4に繋がれたMic2, Mic3のOnで質問・意見し、終了後Offとする。

オーディオインターフェースP4のセッティング

- ①マイク1～3を、P4のMic1～3 の端子に繋ぎ、マイク音声入力
- ②. ホストPCとP4をUSBで繋ぎ、 P4のMic4 をUSBにセット（Mic4はパソコン音声入力に使う）
- ③P4のヘッドフォン端子に外部スピーカーをつなぐ
- ④P4の電源用にホストパソコンとP4をUSBで繋ぎ、P4の電源入れる（4つの赤点灯する）。
- ⑤P4のUSB MiX MinusをONにセットする（最初だけ）。
- ⑥P4の日付は録画する時はセットする（通常不要）



在宅パソコン
オンライン参加
(ZOOM)

- ・ZOOM招待メールからZOOMを開き会議室に入室する。
- ・Online参加者は発言以外の時はミュートにする。
(TV音声、電話音声など雑音カットのため) (ホストが強制的にミュートにすることもあります)
- ・Online参加者がプレゼンする場合、および発言・意見を述べる場合はミュートをオフにして行う(通常通りで特別な考慮は必要ない)